

## 第2号様式（第3関係）

### 令和元年度第1回豊山町子ども・子育て会議議事録

- 1 開催日時 令和元年6月24日（月）午後2時～午後3時
- 2 開催場所 豊山町役場3階 会議室3
- 3 出席者
  - (1) 委員 9名  
堀田裕子、野崎千佳、今野真紀、中西正司、山本佐知子、坪井貞子  
大野真由子、村瀬三恵子、坪井弘美  
※欠席者：1名 石黒善美
  - (2) 事務局  
生活福祉部長 堀尾政美、福祉課長 牛田彰和、指導保育士 小辻紀代美  
子育て支援係主査 森川泰成、子育て支援係主任 杉浦俊介
  - (3) コンサル業者  
株式会社ワイズマンコンサルティング 安村眞也
- 4 議題
  - (1) 第2期子ども・子育て支援事業計画の概要について
  - (2) アンケート調査について
  - (3) その他
- 5 会議資料  
資料1：第2期子ども・子育て支援事業計画概要  
資料2：アンケート調査票

#### 6 議事内容

司 会	ただ今から、令和元年度第1回子ども・子育て会議を開会します。 本日の司会進行をさせていただきます、福祉課長の牛田です。よろしく お願いします。 まず始めに、本日、石黒委員から欠席の連絡をいただいておりますので ご報告させていただきます。 また、今年度、保育園父母の会の代表が、高木委員から大野委員に変更 となりましたのでご報告させていただきます。 開催にあたりまして、町長からご挨拶を申し上げます。
町 長	町長挨拶

司 会	<p>続きまして、町長から会長へ諮問書をお渡しします。町長は会長席の横へ移動をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">町長が会長に諮問書を渡す</p> <p style="text-align: center;">事務局は諮問書の写しを各委員に渡す</p> <p>ありがとうございました。町長は他に公務がございますので、ここで退席させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">町長退席</p> <p>それでは、今回から新しく委員を務められる方もいらっしゃいますので、会議の開催のあたり、事務局ともども自己紹介を行いたいと思います。</p>
全 員	自己紹介
司 会	<p>続きまして、本日の配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">配布資料の確認</p>
司 会	<p>次に、審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。</p> <p>町では、情報公開の一環として、平成20年10月から審議会や委員会等の議事録を、町のホームページに掲載することになっております。</p> <p>本会議もその対象になり、どのような論議がされたか、要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。</p> <p>掲載について、ご承認いただけますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">異議なしの声</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。後ほど、会長から議事録署名委員が指名されますので、指名されました2名の方と会長の3名で、議事録の内容を確認することになります。</p> <p>それでは、これからの審議会の議事進行については、中西会長にお願いします。</p>
会 長	<p>それでは、ただ今から、議事の進行をさせていただきます。</p> <p>まず始めに、議事録署名委員の指名ですが、山本佐知子委員と坪井貞子委員を指名します。</p> <p>議事録の署名については、事務局が本日の議事録を作成後、署名のお願いに伺いますので、よろしくをお願いします。</p>
会 長	<p>次第に従いまして、次第の2（1）「第2期子ども・子育て支援事業計画の概要について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	資料1に沿って説明
会 長	<p>説明が終わりました。</p> <p>委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思えます。</p>
委 員	<p>10月の第2回子ども・子育て会議でアンケート調査の結果が報告されるという認識でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>アンケート調査を7月上旬に配布させていただき、7月中旬に回収いたします。集計には2か月程度かかると伺っていますので、集計した結果が取りまとまった段階で、第2回の会議を開催させていただきたいと考えて</p>

	います。そのため、次回の会議を10月に設定させていただいています。
会 長	他にご意見はありますでしょうか。 委員の皆さんのご意見等もないようですので、次第の2(1)「第2期子ども・子育て支援事業計画の概要について」は、終わります。
会 長	続きまして、次第の2(2)「アンケート調査について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料2に沿って説明
会 長	説明が終わりました。委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思います。
委 員	調査対象者の兄弟というのは、一番上の子を対象にするのでしょうか。
事務局	可能な限り就学前児童の意向を汲み取りたいため、末っ子の方を調査対象者に設定しています。
委 員	全戸調査ということですが、就学前児童をお持ちの家庭と就学児童をお持ちの家庭はどれくらいの数があるのでしょうか。
事務局	今年の4月1日現在で、就学前児童は941人、就学児童は1,098人、合計で2,039人となっています。
委 員	7月5日に調査票を配布し、2週間後の7月19日を回答期限に設定していますが、特に就学前児童のアンケートについてはボリュームが多く、多忙な生活を送る保護者がすべて回答することは可能なのでしょうか。
コンサル業者	期限としては2週間とさせていただいていますが、19日以降に提出されるご家庭もあると予想しております。 できる限り多くの方からのご意見を集約したいので、19日で完全に締め切ってしまうのではなく、19日以降もある程度の期間は受け付けます。
委 員	病気の際の質問について、過去1か月ならまだしも、過去1年間というのは思い出せず、回答に困るのではないのでしょうか。
コンサル業者	アンケート調査票に記載されている設問は、基本的に国が作成したものがベースになっています。 1年間という長い期間だと思い出せないという部分もあるかと思いますが、国からの指示でこのような設問になっているということについては、ご理解いただきたいと思います。
委 員	就学児童調査票の6頁の間10-5が2つあるので修正をお願いします。
事務局	修正させていただきます。
委 員	また、就学児童調査票5ページの間10-3の選択肢の「その他」のカッコ(自由記述部分)が小さいと感じました。また、誤字脱字ですが、9ページの間12の3番にドットが2つあります。
事務局	修正させていただきます。
委 員	就学前児童調査票について、問3の「お子様のきょうだいは宛名のお子様も含めて何人いらっしゃいますか」という設問は、前回も同じ表記で実

	施しているのですか。
事務局	前回も同様の表記になっています。 一人っ子の場合は、兄弟は1人ということになります。
委員	この設問で問題なく回答されていますか。
コンサル業者	回答していただいています。必要であれば注意書きをつけることも可能です。
委員	就学前児童調査票について、10ページの間17の設問文中に地域子育て支援拠点事業の説明があります。 説明が文中にある場合、説明が長いものだと読む方が読みづらいため、説明書きを別にしてはどうでしょうか。
事務局	修正させていただきます。
会長	委員の皆さんのご意見等もないようですので、次第の2(2)「アンケート調査について」は、終わります。
会長	次に次第の2(3)「その他」について事務局から何かあればお願いします。
事務局	特にありません。
会長	他に委員の皆さんから何かございますか。
委員	ファミリー・サポート・センターについて、昨年から私も提供者をさせていただいているのですが、基本的には家庭で子どもを預かるものと伺っています。しかし、最近見かけた方が、事情があって児童センターの中で子どもの面倒を見ています。 家庭で預かると1人になってしまい、トイレにも行けません。1人で預かるのは大変だと感じています。もし可能なら保育園等の施設内で、場所を提供していただけるといいなと思います。
委員	一時的保育の利用には、前月の20日までに申込みが必要なので、緊急の場合はどうしたら良いのですか。
事務局	一時的保育で緊急時の対応を行っています。 事前に分かっている場合は、前月の20日までに申込みをしていただくこととなります。緊急時には、利用可能な要件に該当するかを判断した上で随時受付を実施しています。
委員	保育園に看護師は配置されているのでしょうか。
事務局	配置していません。
委員	看護師を配置していただけると、子どもに何かあった時に安心だと思いますので検討していただきたいと思います。
委員	子ども・子育て会議の基本的な目的についてのことかもしれませんが、事業計画を決めていくというのはいいのですが、例えば、どのようにしたら子育てがしやすくなるか、子どもを産みやすくなるかという側面の探索が無いように思います。 この会議では事業計画を決めることが目的かもしれませんが、豊山町が子育てしやすい町とっていくためには、もう少し広い視野を持ち、例え

	ばアンケートの中でも「どのような環境があればもっと子供が増えると思うか」などの設問があった方がいいと思います。
事務局	今おっしゃっていただいた視点は欠けているかと思います。 就学前児童と就学児童の両方のアンケート調査票に、新たな自由記述の設問を追加させていただきます。
委員	先ほどコンサル業者がおっしゃっていましたが、このアンケート調査票に書いていることは、基本的に国が提示したものを落とし込んでいるという理解でよろしいでしょうか。
コンサル業者	そうなっています。数値目標を算出するための設問がアンケート調査票の中の8割程度を占めています。 国が提示した調査票のベースに対し、国がこのようにして量の見込みを算出するようにという手引きを出しています。大元のベースは国のものとなっています。
委員	せっかくアンケート調査を実施するので、豊山町の子ども・子育て会議の特徴、豊山町なりの会議のあり方がどこかに出てきても良いのではないかと思うのですが。
コンサル業者	豊山町の独自性を出したいという所で、先ほど委員の方からもありましたように、国のものがベースではありますが、子育てのしやすさなど、追加して設問を作ることも可能です。 全体のボリューム感を見つつ、事務局とも相談させていただきながら設問を作り、7月5日の発送に間に合うように準備を進めていきたいと思えます。
委員	アンケート調査票の内容に戻りますが、就学児童調査票の5ページの間10-2では、放課後児童クラブの利用希望については土、日、祝日の3つに区分してあります。 一方で、就学前児童調査票の11ページの間20の定期的な教育・保育事業では、土、日・祝日の2つの区分になっているのですが、これは何か意図があるのでしょうか。
事務局	放課後児童クラブの利用者には共働き世帯の方が多く、就労形態によって日曜休みの方と祝日休みの方がいらっしゃいます。 今後の意向として、日曜日と祝日にどれだけのニーズがあるのかを把握するために、細かく分けました。
委員	量の見込みを考えると、定期的な教育・保育の方も分けた方が良いと思います。
事務局	放課後児童クラブに合わせて、定期的な教育・保育の方も日曜日と祝日を分けて設定させていただきます。
委員	就学児童調査票の2ページの間4「一緒に住んでいる人はどなたですか」に対する回答の選択肢が8つあります。 あてはまるもの全てに○をつけてくださいということですが、祖父と祖母で分けるのではなく、祖父母で住んでいるという形で良いのではないかと思います。

	これだと選択肢をわざと多くしているように見え、回答していただく方が混乱してしまうので、もっと短くした方が良いと思います。
コンサル業者	こちらについても前回豊山町で実施したものを踏襲させていただいています。祖父母で合わせた方が良いのであれば修正させていただきます。
委員	前回と同じであれば、前回の調査で不都合が無かったかを見直していただき、お考えいただきたいです。
会長	他に委員の皆さんから何か、ございますか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px 0;">意見なしの声</div> 本日予定しておりました議題については、全て終了しました。 以上をもちまして、令和元年度第1回豊山町子ども・子育て会議を終了させていただきます。 ご協力ありがとうございました。
司会	中西会長、ありがとうございました。 委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。 次回の会議は、10月の開催を予定しています。開催日等については、改めて文書にてご案内させていただきますので、よろしくお願ひします。

## 7 その他

上記のとおり、令和元年度第1回豊山町子ども・子育て会議の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席者2名が署名する。

令和元年7月4日

会長 中西 正司

署名人 山本 佐知子

署名人 坪井 貞子